

令和5年 第42回チャンピオン児童ソフトボール大会要項

1. 主催 神奈川県少年ソフトボール連盟横須賀支部
2. 後援 横須賀市、横須賀ソフトボール協会
3. 協賛 内外ゴム株式会社
4. 会期 開催日 令和5年12月23日(土)
予備日 令和5年12月24日(日)
5. 会場 夏島グラウンド
7. 参加資格 令和4年度神奈川県少年ソフトボール連盟横須賀支部の登録チーム。
チーム編成は監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、選手は児童に限り20名以内とする。
8. 参加料 1チーム 4,000円
9. 監督会議・抽選会 各チームより監督(又は代理人)1名出席による監督会議・抽選会を行う。
開催日時 : 令和5年10月28日(土)19時00分～
開催場所 : 総合福祉会館5階 視聴覚研修室
(秋季県大会準備説明会と同時に行う)
ポイント上位の2チームをシードする。シードチームは、抽選番号「1～4」、「5～8」の2ブロックに振り分け抽選する。
10. ルール 本年度オフィシャルソフトボールルールによる。ただし、次の特別ルールを設ける。
 - 1) 競技場は状況に応じて特別ルールを設ける。
 - 2) 試合はトーナメント方式とし、7回戦、60分とする。60分を越えて新しいイニングに入らない。
 - 3) 延長戦は行わない。試合終了時(時間切れを含む)同点の時は、直ちに最終打順者9人による抽選を行う。ただし、決勝戦、3位決定戦は、2イニング以内のタイブレークを行い、それでも同点の場合は抽選とする。
 - 4) コールドゲームは、荒天・日没時は3回終了時で成立し、得失点差は3回以降7点差とする。
 - 5) ベースコーチは登録された監督・コーチ・選手とする。(ヘルメット着用)
 - 6) ベンチは組み合わせ番号の若いチームを一塁側とする。
 - 7) 打順表の交換は、前の試合3回終了時まで4部提出する。
出場可能な登録選手全員の氏名を打順表に記入すること。
 - 8) ホームランネットを設置する。
 - 9) 試合開始前の守備練習は1回戦のみ実施する。5分間とする。
11. 試合球 ゴム検定1号球とし、主催者側が提供し、本大会は内外ゴム製球を使用する。
12. 表彰
 - 1) 優勝チームには、表彰状、優勝旗、優勝トロフィー、優勝盾、優勝メダルを授与する。(優勝旗、優勝トロフィーは持ち回りとする)
 - 2) 準優勝チームには、表彰状、準優勝トロフィー、準優勝盾を授与する。
(準優勝トロフィーは持ち回りとする)
 - 3) 3位チームには、表彰状、3位盾を授与する。
 - 4) 4位チームには、表彰状、敢闘賞盾を授与する。

13. 開会式 本年はコロナ対策のため、開会式は、行わない。
14. 閉会式 コロナ対策のため、表彰を主として行う。
1)開式宣言
2)成績発表
3)表彰
4)閉式の言葉
15. 傷害 大会参加者の傷害については応急処置の他は主催者は一切の責任を負わない。(スポーツ安全保険に加入のこと)
16. 備考 1)出場チームは必ず監督によって引率され、チームの全ての行動に対し責任を負うものとする。
2)ホームランネットを設置する。
3)出場チームに塁審をお願いする。(1塁、3塁を担当)
次の試合のチームにそれぞれ1名をお願いする。
ただし、1チームの時は、そのチームに2名をお願いする。
準決勝以降は公認審判員、役員で行う。
4)グラウンド設営、試合中のコート運営について
横須賀支部の試合運営ルールに従い、参加全チームに協力をお願いする。
①グラウンド設営は、自チームが試合を行うコートを担当する。
各チームに2名の要員をお願いする。コート担当役員と協力し、作業を行う。
②試合中の運営支援のため、試合を行っているチームから1名をお願いする。
コート担当役員と協力し、作業を行う。
③試合の記録などコート主任業務は試合を行うチームに各1名をお願いする。
コート担当役員と協力し、作業を行う。
④試合終了後のコートブラッシングなどは、試合を終わったチームが行う。
⑤決勝戦、3位決定戦を行ったチームは、試合終了後コートの撤収作業を
コート担当役員と協力し、作業を行う。
5)その他詳細については抽選会で定め、参加チームに連絡する。
6)大会開催が危ぶまれる天候の場合は、6時30分～7時00分の間に
各チームの責任者1名が下記の雨天連絡責任者に確認すること。
組合せ番号 1～4 : 尾崎 広二
組合せ番号 5～8 : 熊谷 直樹
17. 駐車場 隣接の有料駐車場を使用する。

本大会の問い合わせ先

神奈川県少年ソフトボール連盟横須賀支部
支部長 宮川 交立